

教育委員会定例会会議録

開催日時	令和7年1月30日（木）午前9時00分
開催場所	リバリス1階会議室
出席委員等	委 員 鳴海 良廣 委 員 横井 きよみ
	委 員 金永 俊一 委 員 上西 幸子
	教育長 恵利 修二
欠席委員	なし
上記以外の出席者	教育課長 谷岡潔、専門監 本田敬、課長補佐 広瀬豊、 国スポ推進係長 黒木陽、 学校教育・給食センター係長 稲田宏美

・教育委員会定例会の開催

1 開会のことば

谷岡課長

- ・ただ今から令和7年1月木城町教育委員会定例会を開会します。

2 教育長あいさつ

恵利教育長

- ・おはようございます。いつもこの日になると、時の経つのも早いものですねという挨拶から始まるんですけども、1月も明日で終わります。もう本年も、1ヶ月が過ぎようとしておりますほんと早く感じるようになりまして、来週は立春も迎えるということでございます。まだまだ寒い日が続きますのでどうぞ自愛いただければと思います。町内ではコロナウイルスが少し流行っているような話も伺ったところでございます。お互いに気をつけたいものだと思います。さて、12月26日より新たに教育委員として就任いただきました横井きよみ委員におかれましては、これから木城町の教育について、様々な点からご示唆をいただきますよう、忌憚のないご意見、感想でも結構ですのでもいただければと思いますどうぞよろしくお願いいたします。一方では、季節は受験シーズンを迎えておりまして、28日、29日と私立高校の受験日を迎えておりました。57名の9年生の中で41名が受験をしたようでして、良い結果が出ることをですね、期待したいと思っております。別な情報ではN高校という通信制の高校がありますけど、そこにもすでに1名の合格者が出てますということも報告もいただいております。悲喜こもごもあるかもしれませんが、57名の子供たちの一人一人にとって、満足できる15の春が迎えられることを皆さんと祈りたいと思っています。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

3 議長選出

[恵利教育長に議長をお願いしました。]

4 1月期定例会会議録署名委員の指名（恵利教育長・横井委員）

5 議題及び議事

(1) 12月期定例会会議録の承認について（恵利教育長・鳴海委員）

[事前に送付していた12月期定例会の会議録について承認され、委員において署名]

(2) 事務局報告事項

①教育長報告

- ・[1月行事報告と合わせて報告。]

②行事報告及び行事予定

1月行事報告)

恵利教育長

- ・1月1日(水) 元旦 令和7年二十歳のつどい
- ・1月6日(月) 令和7年仕事始め式
議会全員協議会(挨拶)
令和7年新年賀詞交歓会
- ・1月7日(火) 木城学園 3学期始業式
年始挨拶回り(県庁ほか)
- ・1月8日(木) 年始挨拶回り(西都市、児湯郡内)
- ・1月10日(金) 南九州大学との包括的連携事業報告会
- ・1月11日(土) 木城町消防始め式
- ・1月12日(日) 第15回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会に係る監督会及び開会式
- ・1月13日(月) 第15回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会
- ・1月14日(火) 令和7年度当初予算町長査定(21日まで)
西米良村教育長挨拶来庁
- ・1月15日(水) 木城町駐在所連絡協議会
- ・1月17日(金) 師走祭り比木神社御一考 木城学園児童・生徒によるお見送り
みどりの会
御門御神幸祭(師走祭り)
- ・1月19日(日) 第53回木城町新春ジョギング大会
- ・1月20日(月) 国スポ事前参加依頼高校訪問
- ・1月21日(火) 児湯地方教育委員会連絡会研修会
定例課長会
第5回政策調整会議
- ・1月29日(水) 第1回木城町議会臨時会
木城町まち・ひと・しごと創生本部会議・木城町総合計画策定委員会
- ・1月30日(木) 木城町教育委員会1月定例会
人事経過説明のため教育事務所来庁

以上で1月の行事経過については終わります。

1月21日(火)に行われた児湯地方教育委員会連絡会研修会に参加された、金永委員と横井委員に感想を伺いました。

金永委員

・延岡の体育館は良かったですね。やっぱり全国の大会となると、施設のスケールがちょっと違うなと思ったのが印象的でした。学びの学校は勉強になりますね。私も経験が無いからですね。おそらく国の推進でそういう特例校を、学びあってその個人に応じた教育をされているようで、なおかつ子供が4月入ってきた時はほとんど不登校生ですから、会話もできないんですけども、画面を見ると現在の授業の姿でしたけども、普通の授業って感じがしてあれだけ変わるんだと頼もしく思いました。木城の場合は不登校が極端に多いとは聞いてないからいいと思うんですけども、県内もしくは全国的に見るとものすごく多くなっているということですから、ああいう個人に応じた自由な学びができるっていう学校が増えていくといいのかなと思いました。それと関連するのは、その前にもう1つありました県との協議会でスクリーンを通してオンラインで不登校の対策ということで子供たちだけを対象にした相談対応ですね。それと保護者の方と福祉これを考えた対応、そこが両面そろっていたからちょっと安心したんですけど、子供だけ一生懸命サポートしても根本的な解決にはならないだろうと背

景を見ると思っていたんですよ。家庭の方の保護者の方の対応っていう福祉面の対応っていうのがあったからですね。あれがもっと充実してくると大分変わるんじゃないかなと思ったから。

恵利教育長

- ・横井委員、何か感想でも

横井委員

- ・本当あそこの学校に行く子供たちはもうそれでよかったんですけど、意欲があつて少し頑張っていかれるんですけど、そこまで行かない不登校の子たちはどうなるんだろうかなあというのをちょっと感じました。

恵利教育長

- ・引き続き、2月、3月の行事を課長から説明をお願いします。
2月行事予定)

谷岡課長

- ・2月1日(土) 木城町子どもスキー体験事業(2/1~2/2)
- ・2月5日(水) 令和6年度木城町立義務教育学校教頭研修会
- ・2月6日(木) 文化財保存調査推進会議
- ・2月7日(金) 木城町郷土の先輩講演会(金田誠一郎氏)
- ・2月8日(土) NTTソフトテニス部「ふれあいソフトテニス教室」
高鍋神楽六社連合大神事文化庁調査官現地調査
- ・2月9日(日) 職員採用試験二次試験
- ・2月13日(木) 第2回木城町地域学校協働本部推進協議会
第4回自治公民館連絡協議会役員会
- ・2月14日(金) みどりの会
令和7年度 県教育委員会新規・改善事業等説明会
宮崎県町村教育長会第1回理事会
- ・2月17日(月) 3月補正ヒアリング
人事異動 事前説明
- ・2月19日(水) 木城町教育功労者表彰式及び教育研究報告会
- ・2月20日(木) 学校運営協議会
第3回文化財保存調査委員会
- ・2月21日(金) 国スポ第1回専門委員会
定例課長会
教科書採択関係 会計監査及び引継
- ・2月25日(火) 第3回自治公民館長会
- ・2月26日(水) みどりの教室(家庭教育事業)
- ・2月27日(木) 仮) 木城町教育委員会2月定例会
第3回社会教育委員会議
第3回生涯学習推進協議会
- ・2月28日(金) 第2回西都・児湯地区社会教育主管課長・担当者会
2月行事予定については以上です。3月行事予定は参考としてください。

恵利教育長

- ・2月19日の教育功労者表彰、教育研究報告会については、委員さんにもご案内をさせていただいております。1月報告、2月・3月行事予定でした。何か質問があればお受けいたします。

金永委員

- ・昨年末ぐらいからインフルエンザが非常に流行ってるということだったんですけども、学校の方は始業式の後はどうなんでしょうか。

本田専門監

- ・一度9年生が学級閉鎖になりましたけれども、何とか持ち直しています。

金永委員

- ・15日の駐在所協議会で、地域の子供たちの安全面で何かこう指摘とかあったですか。

恵利教育長

- ・木城町の交通事故や犯罪の報告があつて、特段、これをしていきたいと思いますとかいうのはなかったんですけども、空き巣が昼間に少し発生しているという報告がありました。

金永委員

- ・交通面で子供たちにこの辺は気をつけてくれというのは何もないんですね。29日の木城町まちひとしごと創生本部会議というのは今までもあったんですかね。

谷岡課長

- ・毎年のことではないんですけども、5年に1回このような計画を作るものですから、今回の計画は、令和7年度以降5年間の計画を作っているという状況です。

金永委員

- ・何か今後に繋がるような感じで頑張っていただければありがたいです。もう1つは感想になりますけど、17日の師走祭りの見送りですね、子供たちが見送ったという良いですね。伝統行事に子供たちが参加する、身近に感じるからですね。非常に関心が薄れて、参加する人が少ないという気持ちの危機感を抱いたくらいであったから、子供たちがこうやって見送ってくれたりすると身近に感じて今後に繋がるかなと。よかったなと思ってます。

恵利教育長

- ・それでは、第1回木城町議会臨時会議について課長からの報告を受けたいと思います。

谷岡課長

- ・令和7年第1回木城町議会臨時会は、昨日行われました。今回の臨時会につきましては、10ページに載せておりますが、一般会計補正予算、総合経済対策生活者支援という教育関係の予算を上げさせていただいたんですが、これのもとになっているのは、国民の安心安全と持続的な成長に向けた経済対策ということで、国が12月17日に令和6年度の補正予算を成立させております。内容についてエネルギー食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者支援ということであります。本町では、子育て世帯に2万円を給付するという、子育て世帯支援事業というものを町独自で実施するにあたって、教育課関係は、木城町出身であるんですけども、中学校に進学、高校に進学する際に、本町から住所を移して学校の住所地に転出している方がいらっしゃいます。一番わかりやすいのが五ヶ瀬中等教育学校とかですね、住所を移さないといけないというような規定になってまして、親御さん、保護者の方は木城町にいらっしゃる方も、この対象にしましょうということで、教育課の方では対象者を抽出しまして、そういう方が中学生で5名、高校生で2名いらっしゃいました。漏れ等がある場合予備として3名分、計10名分の予算を計上させていただいたところであります。その分と、あとは口座振り込み手数料分を合わせまして、今回、一般会計補正予算で教育課分を上げました。引き続き11ページになります。こちらについては財産の取得についてということで追認となっております。新聞報道等で最近目に耳にすることがあるかもしれませんが、学校のですね教師用の教科書等を令和2年3月に購入をしております、購入の物品の内訳は、教師用の教科書、指導書、デジタル教科書、準拠教材というも

のを買っております。金額が767万5264円でありました。財産を取得することについて地方自治法96条第1項第8号の規定により議会の議決を得ないといけなかったのですが、教科書等は消耗品なんですけれども、議決を受けてなかったということが判明いたしました。今回追認という形で議案を上げさせていただいたところであります。先ほど申し上げたように、消耗品というものであったものが財産に当たるのかというところで我々も認識が不足していたというところもありまして、今回こういう議案を上げさせていただき、予算並びに財産取得については可決をいただいたところであります。説明については以上です。

恵利教育長

・委員の方々からのご質問、ご意見ございますでしょうか。

金永委員

・中学校進学に当たり木城町から転出している生徒となってくると私立ということですかね。

谷岡課長

・私立もございますけど、私立はこちらに住所があって通う生徒もいますね。例えば、高鍋西中でございます。具体的に申し上げますと、高鍋西中にラグビーの部活動がありますが、木城学園に在籍して、高鍋西中の部活動には入れないことになっていて、高鍋西中に在籍すればもちろん部活動に入れますので、個人の本意ではないのですが転校する形になっています。転校する時には住民票も移しています。

金永委員

・国光原はちなみにそのスポーツは何ですか。

谷岡課長

・バスケットです。

金永委員

・こっちに無いからね。佐土原は。

恵利教育長

・ソフトテニスです。

金永委員

・そういうことで中学校でも転出しているということですね。わかりました。でもそうゆう子にもこの給付金の対象になればいいことですね。木城町出身だから頑張ってくればですね。

恵利教育長

・それでは、もう1つの報告ということで、先ほど教育功労者表彰式と教育研究報告会に触れましたけども、これと学力状況の説明について本田専門監から説明をお願いいたします。

本田専門監

・資料、実施要項ということで1枚紙をつけております。すでに、教育委員の皆様には案内を送付させていただいているものでございます。昨年度もやられておりましたが、教育委員会教育功労者表彰と教育研究助成事業の報告会を一緒にやるんですけども、こちらで少し説明させてください。功労者表彰の対象は教職員、町民、町内の団体・企業の方を対象にしております。日頃の功績を称えて表彰をさせていただいているものです。令和2年から行っているものです。表彰対象者につきましては、学校から推薦と、また教育課内の検討を通して選出をさせていただいております。今回は教職員の部はなく、個人の部と団体の部の表彰を考えております。個人の部の方では金田吉三郎さんを選出させていただいております。金田さんは、長年にわたり木城小学校

の時代から学園生の交通安全のために見守りを行っていただいております。早朝より学校の入口に立って交通指導をしていただいております。団体の部です。こちらの方はMヒュッゲの会、木城のホタル蘇らそう会を選出しております。こちらの団体の皆さんは、木城学園の3年生の総合的な学習の時間で、木城の自然について学ぶというのがあるんですが、ホタルの生態の学習とか、EM菌を使った河川の浄化活動などの支援を長年にわたって行っていたという団体でございます。こちらの団体に表彰を考えております。次に後半の方ですけれども、教育研究助成事業の発表についてです。教育委員会では木城学園の教職員を対象に研究助成を行っております。今年は4名の先生方に研究員として、それぞれのテーマを掲げて、研究実践に取り組んでいただいております。19日は短い時間ですけれども、これまでの取り組みについて報告をさせていただきます。助成金の活用については、それぞれの希望によって様々です。例えば先進校視察をされた先生もいます。また、授業で使用する教材を買われた先生、研究に関わる書籍を買われた先生、また大学の先生を招聘して授業研究等を行うといった先生もおられます。先生方の励みになると思いますのでぜひご出席いただければと思っておりますのでよろしくお願いいたします。後半の研究発表の時間は、学校の職員研修も兼ねるということで、全職員が参加することになっております。こちらの方は以上でございます。続きまして、もう1つの資料でございます。木城学園の子供たちの学力の状況について、各種テストの状況結果が出ておりますので、最近のものを紹介させていただきます。

概ね宮崎県や地区の平均を上回っており上昇傾向であることの説明。

学校の先生方に、なぜこんなに成果が出ているんですかっていうふうにお聞きしたんですけれども、先生が言われるのはやっぱり子供たちが素直で、学校でも家庭でもしっかり学習に取り組んでいますっていうことを言われておりました。子供たちももちろんですけど、熱心に研究に取り組む先生方の指導のたまものでもあると感じたところでした。以上報告でございます。

鳴海委員

- ・この結果について、児童生徒には教えてあるんですか。

本田専門監

- ・全体と本人ぐらいの結果の伝え方でその順位がどうこうってことは言っていません。

鳴海委員

- ・例えばですよ、こういった結果を子供達に見せて木城学園はこうなんですというようなのを、全児童生徒に教えてやったら、ますますまた頑張ろうというような気になるんじゃないかなと、子どもたちの励みになるんだろうと思うわけです。なかなか難しいでしょうけど。

金永委員

- ・英語は全国的に力を入れて小学校から英語教育等をやって、中学卒業する段階で英検3級を現在5割ということで国の方は言っているんですけども、来年度かな、中3卒業で英検3級の取得率を6割にすんだということで国が言っているみたいですけども、ちなみに木城学園の場合は英検3級を持っている生徒がどのくらいいるのかと思って。

稲田係長

- ・5割はまだいないと思います。ただ今年は英検を受ける子どもが増えています。特に7年生から3級だけじゃなく5級や4級を徐々にですけど、受ける子が増えています。先週第3回目がありましたが、学園全体で約30人位は受けています。英検を受ける子達が増えているので今後上がってくるのかなと思います。町もその対策として、

夏休みとか、6年生を対象にとか、英検3級を対象にという講座を別でやっていますので、そちらの参加人数も定員ぐらまで参加されています。徐々に増えてきているのかなと思っています。

金永委員

- ・とにかく、受験生が増えているというのはありがたいですね。そこからですもんね。5割じゃなくてもいいんですけど、まず関心があるというのが大事ですね。次6割を目指すとかやっぱり遅れないような形でいっていただければと思っています。ありがとうございます。3月の行事予定で卒業式が16日ですね。これ日曜日になるんですかね。それから離任式は28日ですね。この日はリバリスである職員の離任式も同じ日ですよ。

廣瀬課長補佐

- ・同じ日で午前中に予定しています。

金永委員

- ・入学式の日にはわかりますか。

稲田係長

- ・入学式は4月11日（金）の予定です。

金永委員

- ・県職員の転入者の新任式は4月1日ですがね。午後でしたかね。

廣瀬課長補佐

- ・4月1日の午後になると思います。リバリスの大会議室で行われます。

恵利教育長

- ・次回定例日程について改めて確認をよろしく願いいたします。

谷岡課長

- ・定例会の日程案ではありますが、令和7年2月27日木曜日の時間が8時45分をお願いしたいと思っていまして、先ほど行事予定で申し上げましたように、その後10時から社会教育委員会会議を計画しておりますので、15分ほど繰り上げさせていただきたく、ご提案を申し上げます。
- ・以上をもちまして、令和7年1月木城町教育委員会定例会を閉会させていただきます。

次回定例会日程

2月27日（木）午前8時45分からリバリス会議室

この会議録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

木城町教育委員会

会議録署名委員

教 育 長 恵 利 修 二

委 員 横 井 きよみ